

自然公園と保護区

について



自然公園と保護区

この国にはあちこちに、多種多様な種の動植物が棲息する、保護された美しい場所が点在していることに気が付くなるでしょう。こうした場所では、人間と自然が完璧な調和の中で生活しています。こうした生物の多種多様性を維持するために保護されているこれらの地区の多くは、自然公園と保護区として登録されています。

自然保護区として唯一登録されているペネダ・ジェレス (Peneda-Gerês) は、それらの中でも突出しています。ポルトガルの北西部に位置し、山と貯水池の間に驚くほど美しい風景があります。そこでは、野生のガラノ種 (garrano) の馬やカストロ・ラボレイロ (Castro Laboreiro) の犬など固有の種が繁殖しています。ここには、モンテシーニョ (Montesinho) 公園のように、人々が仕事と設備を共有する集落により、農村の生活スタイルが残されています。

さらに南にあるアルヴァオン (Alvão) 自然公園では、険しい岩山と断崖の間に川が流れ、エルメロ渓谷 (Fisgas de Ermelo) のような素晴らしい滝があります。東部では、スペインとの国境線をなす川がもう1つの公園の名前になっています。すなわちドウロ国際自然公園 (Douro Internacional) です。その深い渓谷は、エジプトハゲワシなどの猛禽類の営巣地である峡谷を形成しています。そのすぐ近くには、もう1つの保護区、アジボ・ダム (Albufeira do Azibo) があります。ここもバード・ウォッチングや河岸ビーチでしばしレジャーを楽しむのに理想的な場所です。

しかし、爽快な海の空気を好む方には、リトラル・ノルテ自然公園 (Parque Natural do Litoral Norte) をお勧めします。その連続したビーチと砂丘に唯一匹敵するのは、多くの海鳥を惹きつけているサン・ジャシント砂丘自然保護区 (Reserva Natural das Dunas de São Jacinto) です。最大の保護区はエストレーラ山脈 (Serra da Estrela) で、その印象的な高台はポルトガル本土の最高峰です。坂と渦の間には、夏も冬も楽しめる最も多彩なスポーツ・アクティビティのオプションが豊富に用意されています。遊歩道やサイクリング道、マウンテン・クライミングやカヌーはほんの一例に過ぎません。これらのアクティビティはテージョ国際自然 (Tejo Internacional) 公園でも楽しめます。154種以上の鳥が営巣する場所でもあり、その鳥達の主役はナベコウです。マルカタ山脈 (Serra da Malcata) とアソール山脈 (Serra do Açor) では、イベリアヤマネコがこれらの山に特徴的な豊かな草原の間を自由に歩き回っています。キリスト誕生の場面を髣髴とさせる片岩と粘板岩の家々が並ぶ村があります。

パウル・デ・アルジラ (Paul de Arzila) とパウル・デ・ボキロボ (Paul de Boquilobo) などの湿地では、渉水鳥がそのほとんどを独占しています。アルジラでは青鷺が、ボキロボでは白鷺がそれぞれの主役です。小さな、ほとんど手付かずの自然のままの群島であるベルレングス (Berlengas) 自然保護区では、その絶対的な静けさを破るのは、いたるところにいるカモメの鳴き声だけです。また、最も多様な品種のこうもりが、セーラス・デ・アイレ・イ・カンデエイロス (Serras de Aire e Candeeiros) 中の驚くような形状の洞窟の中に棲息しています。



Photo: Reserva Natural das Berlengas

リスボン近くの海に面した場所には、息を飲むような美しさを誇る自然公園がもう2つあります。1つはビーチと豊かな植生を持つシントラ・カスカイス (Sintra-Cascais) で、農場と宮殿が完璧に調和しています。もう1つは、調和の取れた色のパッチワークともいべきアラビダ (Arrábida) で、山々を覆う緑が海の青い影と交互に輝いています。コスタ・ダ・カパリカの化石断崖 (Arriba fóssil da Costa da Caparica) では、浸食により生まれた海の断崖が黄金色の輝きを放っています。特に、日没時には息を飲むほどの美しさです。さらに河口では、動物相がもっとも素晴らしい景観を見せています。テージョ (Tejo) 川ではピンクの羽のフラミンゴが踊り、サド (Sado) 川ではイルカとコウノトリが姿を見せます。さらに南のサント・アンドレとサンチャの潟 (Lagoas de Santo André e da Sancha) にも多彩な生態系群が息づいています。

アレンテージョでは、ポルトガルのこの地域には例外的な高度と植生を持つセーラ・デ・サン・マメーデ (Serra de São Mamede) を見逃すことはできません。また西ではアレンテージョ南西・ヴィンセンティーナ海岸自然公園 (Parque Natural do Sudoeste Alentejano e Costa Vicentina) が威容を誇り、ヨーロッパで最も保存状態の良い海岸線の1つを形成しています。グアディアナ渓谷自然公園 (Parque Natural do Vale do Guadiana) では、川が時折狭い岸の間を流れ、南部のアルガルヴェにあるカストロ・マリンおよびヴィラ・レアル・デ・サント・アントニオ (Sapal de Castro Marim e Vila Real de Santo António) 内の平原を横断するクリークと運河の中にまで支流を延ばしています。一方、リア・フォルモザ (Ria Formosa) では運河、湿地、小島が60kmに渡って迷路のように広がり、海に対する障壁を形成しています。さらに、東アルガルヴェに稀に見る美しい景観を提供しています。



Photo: Parque Natural da Madeira © Associação Promoção Madeira / Francisco Correia

大西洋の真ん中にはさらに見どころがあります！マデイラ (Madeira) 島では自然公園がこの島の3分の2を占め、海に広がっています。セルヴァージュニス島およびデゼルタス島の自然保護区 (Reservas Naturais das ilhas Selvagens e Desertas) から、ガラジャウ (Garajau)、ロシャ・ド・ナヴィオ (Rocha do Navio)、ポント・デ・サン・ローレンソ (Ponta de São Lourenço) まで、多くの保護区があります。アソーレス諸島では、9つの島のそれぞれに自然公園があり、風景がほとんど手付かずの自然のままに残されている様々な保護区や地区が保護対象になっています。これがポルトガルにおける自然です。あなたもフェロー・トラベラーとしていつまでも記憶に残る体験を経験できます。

お役立ち情報

更に調べる:

Instituto de Conservação da Natureza e das Florestas
<http://www.icnf.pt>